

年頭にあたって



北朝鮮が4度目の核実験

憤りと、冷静さと、情熱をもって
困難に立ち向かってゆきたい。

田巻 一彦 (ピースデポ代表)

16年1月6日、北朝鮮(DPRK)が4度目の核実験を行った。DPRK政府声明(6日)は、この完璧に行われた「水爆実験」は「米国が主導する脅迫に対し、国家主権を守る自衛手段である」とし、これでDPRKは「水爆を持つ先進核兵器国に加わった」と主張した。この実験が「水爆実験」であったことは、きわめて疑わしい。しかし、4度の核実験をとおして同国の核爆発技術が改良・発展をとげつつあるのは間違いない。これに対して、米国はグアム配備の核搭載能力を持った戦略爆撃機B52を韓国に展開した。朝鮮半島の軍事緊張は一挙に高まっている。

まだ情報は少ない。詳細な分析・考察は次号で行うが2つのことを言っておきたい。一つは、米日韓が、DPRKの冒険主義的行動を防ぐために何をしてきたのかということだ。米国はイラン核問題には外交的手段を払ってきたが朝鮮半島ではそうではなかった。「朝鮮戦争終結」というDPRKの要求は黙殺された。

日本政府は慰安婦問題で、韓国には不十分だが「責任と謝罪」を表明し議論を決着させたが、DPRKの被害

者の存在は黙殺している。15年に日本政府が熱心に(憲法を無視してまで)推進したのは、「安定しかつ見通しがつきやすい国際環境を創出し、脅威の出現を未然に防ぐ」(14年7月1日「集団的自衛権に関する閣議決定」)努力ではなく、「安保法制」であった。核実験は、今年3月の「安保法制」施行の追い風として存分に活用されるだろう。その日本政府が、DPRKの実験を非難しながら、事実上の核兵器国インドとの「原子力協力協定」に走る。なんたる二重規準か。DPRKが核保有国の地位を確立しようとしていることを思えば、「日印」協定は、核兵器を持ったDPRKと「原子力協力協定」を結ぶことと同じ意味をもつのではないのか。

私たちはDPRKの核実験に憤る。同時に、日米の「作為と不作為」に怒りを覚える。波乱の幕開けとなった2016年、ピースデポは、熱い憤りを胸に、冷静な「調査情報」にもとづく発信と対案提起を続けてゆきたい。

会員読者諸氏のご協力、ご支援を重ねて願う次第である。2月21日の総会と記念イベントで、再会することを楽しみにしている。M

第70回国連総会決議(5-7ページ) 関連情報

投票行動の 第1委員会から 総会への変化

出典: <http://www.reachingcriticalwill.org/disarmament-fora/unga/2015/resolutions>

第70回国連総会における注目すべき4決議について、第1委員会採択(11月5日)から総会採択(12月7日)の間における投票行動の変化を比較表で示した。

まず「人道の誓約」決議では、ルワンダとウガンダが棄権から賛成に転じ、アイスランドは反対から棄権に転じた。一方、NATOへの加盟が認められたばかりの旧ユーゴスラビア構成国モンテネグロは、「人道の誓約」と

「倫理的至上命題」決議に対して棄権から反対へ、「人道上の結末」決議には賛成から棄権に転じた。また第1委員会に欠席していた10ないし13か国が総会に出席し、そのすべてが決議に賛成したことで、賛成は大幅に増えている。投票数の変化の多くが、例年見られる総会への出席国の増加から生まれているが、NGOの働きかけの結果もあると思われる。(編集部)

注目国連決議に関する投票行動の第1委員会から総会への変化

決議番号	A/RES/70/33	A/RES/70/47	A/RES/70/48	A/RES/70/50
決議名(略称)	OEWG決議	人道上の結末決議	人道の誓約決議	倫理的至上命題決議
総会投票結果	138-12-34*	144-18-22	139-29-17	132-36-16
第1委投票結果	135-12-33	136-18-21	128-29-18	124-35-15
備考	賛成であった4か国が欠席／新たに出席した8か国が賛成／アルバニアが賛成から棄権へ	賛成であった4か国が欠席／新たに出席した13か国が賛成／モンテネグロが賛成から棄権へ	賛成であった4か国が欠席／新たに出席した13か国が賛成／モンテネグロが棄権から反対へ／ルワンダ、ウガンダが棄権から賛成へ／アイスランドが反対から棄権へ	賛成であった4か国が欠席／新たに出席した12か国が賛成／モンテネグロが棄権から反対へ

*賛成一反対一棄権(以下同)

9ページ下段から⇒

理に立って、埋立を承認してしまった。

これに対して報告書は、辺野古・大浦湾の全部又は一部が対象に含まれる「計画」などを逐一検討している。例えば、「生物多様性おきなわ戦略」では、世界自然遺産への登録や外来種移入阻止を通じた希少種の保護などの重点施策が掲げら

れており、これらは埋立と両立しないと判断している。他にも、埋立対象地域の一部を「海岸環境を積極的に保全する区域」に指定している「琉球諸島沿岸保全基本計画」(海岸保全法に基づく)などを検証した結果、埋立は3号要件に違反すると結論した。(吉田遼)M

第70回 国連総会決議投票結果 -軍縮及び安全保障-

(2015年)

本表は、第70回国連総会(2015年)における軍縮及び安全保障に関する主要な決議への、各国の投票行動を示すものである。紹介する国は、ジュネーブ軍縮会議(CD)参加65か国及び軍縮・不拡散イニシアチブ(NPDI)に所属するフィリピン、アラブ首長国連邦である。5ページには核兵器保有など9か国(北朝鮮は核兵器保有の主張国)、6~7ページには左から米核兵器依存国、新アジェンダ連合(NAC)、その他の順に並べた。

決議一覧は<<http://research.un.org/en/docs/ga/quick/regular/70>>、投票行動は<<http://www.reachingcriticalwill.org/disarmament-fora/unga/2015/resolutions>>による。

〈○:賛成 ×:反対 △:棄権 -:欠席〉

			米 国	ロ シ ア	英 国	フ ラ ン ス	中 国	印 ド	パ キ ス タ ン	イ ス ラ エ ル	北 朝 鮮	
			核兵器国									
A 核兵器	決議番号	賛成-反対-棄権	核兵器保有など9か国									
1	アフリカ非核兵器地帯条約	A/70/23	無投票									
2	中東地域における非核兵器地帯の設立	A/70/24	無投票									
3	東南アジア非核兵器地帯条約(バンコク条約)	A/70/60	無投票									
4	南半球及び近隣諸国における非核兵器地帯	A/70/45	178-4-1	×	×	×	×	○	○	○	△	
5	消極的安全保証	A/70/25	127-0-55	△	△	△	△	○	○	○	△	
6	核軍縮	A/70/52	127-43-15	×	×	×	×	○	△	△	×	
7	多国間核軍縮交渉を前進させる	A/70/33	138-12-34	×	×	×	×	×	△	△	×	
8	核軍縮への誓約履行の加速(NAC決議)	A/70/51	142-7-36	×	×	×	×	△	×	△	×	
9	核兵器完全廃棄へ向けた団結した行動(日本決議)	A/70/40	166-3-16	△	×	△	△	×	△	△	△	
10	核兵器禁止条約の交渉開始(マレーシア決議)	A/70/56	137-24-25	×	×	×	×	○	○	○	×	
11	核兵器の人道上の結末	A/70/47	144-18-22	×	×	×	×	△	○	△	×	
12	核兵器の禁止と廃絶に向けた人道の誓約	A/70/48	139-29-17	×	×	×	×	△	△	△	×	
13	核兵器のない世界のための倫理的至上命題	A/70/50	132-36-16	×	×	×	×	△	△	△	×	
14	核兵器使用の禁止に関する条約	A/70/62	130-48-8	×	△	×	×	○	○	○	×	
15	核兵器の危険性の低減	A/70/37	127-48-10	×	△	×	×	△	○	○	×	
16	中東における核拡散の危険性	A/70/70	157-5-20	×	○	△	△	○	△	○	×	
17	包括的核実験禁止条約(CTBT)	A/70/73	181-1-3	○	○	○	○	○	△	○	×	
18	兵器用核分裂性物質の生産禁止条約(FMCT)	A/70/39	179-1-5	○	○	○	○	○	×	△	△	
19	核軍縮に関する2013年国連総会ハイレベル会合のフォローアップ	A/70/34	140-26-17	×	×	×	×	○	○	○	×	
20	NPT2010年合意のフォローアップ	A/70/38	121-48-12	×	×	×	×	△	△	△	×	
B 他の大量破壊兵器												
1	化学兵器の禁止及び廃棄に関する条約	A/70/41	174-0-4	○	△	○	○	△	○	○	-	
2	テロリストの大量破壊兵器取得防止措置	A/70/36	無投票									
3	生物及び毒素兵器の禁止及び廃棄に関する条約	A/70/74	無投票									
4	放射性廃棄物の投棄禁止	A/70/59	無投票									
C 宇宙												
1	宇宙における軍備競争の禁止	A/70/26	179-0-2	△	○	○	○	○	○	○	△	
2	宇宙兵器先行配備の禁止	A/70/27	129-4-46	×	○	△	△	○	○	○	×	
3	宇宙活動における透明性及び信頼醸成措置	A/70/53	無投票									
D 通常兵器												
1	対人地雷禁止及び廃棄に関する条約の履行	A/70/55	168-0-17	△	△	○	○	○	△	△	△	
2	小銃火器の不正取引の阻止と回収のための諸国への支援	A/70/29	無投票									
3	武器貿易条約(ATT)	A/70/58	157-0-26	○	△	○	○	○	△	○	△	
4	小銃火器のあらゆる側面における不正取引	A/70/49	無投票									
5	特定の通常兵器の使用の禁止、及び制限条約	A/70/71	無投票									
6	通常兵器の過剰備蓄に起因する諸問題	A/70/35	無投票									
E 地域軍縮と安全保障												
1	地域軍縮	A/70/43	無投票									
2	地域及び準地域的軍備管理	A/70/44	182-1-2	○	△	○	○	○	×	○	○	
3	地域及び準地域的信頼醸成措置	A/70/42	無投票									
4	地中海地域における安全保障と協力体制の強化	A/70/72	無投票									
5	地域的信頼醸成措置(中央アフリカ)	A/70/64	無投票									
6	インド洋平和地帯宣言の履行	A/70/22	128-3-45	×	○	×	×	○	○	○	△	
F 他の軍縮手段及び国際安全保障												
1	国際安全保障における情報・通信の発展	A/70/237	無投票									
2	軍縮及び核不拡散における多国間主義の促進	A/70/31	129-4-50	×	○	×	△	○	○	○	×	
3	軍事費の透明性を含む軍事情報の客観性	A/70/21	無投票									

第70回 国連総会決議 (2015年) 投票結果

-軍縮及び安全保障- 【続き】

〈○:賛成 ×:反対 △:棄権 -:欠席〉

【国家の分類】

- 核兵器保有など9か国:核不拡散条約(NPT)上の5核兵器国及び事実上の核兵器保有国など4か国。
- 米核兵器への依存国:米国の核抑止力に依存する国々。

A 核兵器	決議番号	賛成-反対-棄権	米核兵器依存国																	新アジ
			オーストラリア	日本	韓国	ベルギー	ブルガリア	カナダ	ドイツ	ハンガリー	イタリア	オランダ	ノルウェー	ポーランド	ルーマニア	スロバキア	スペイン	トルコ	ブラジル	
1 アフリカ非核兵器地帯条約	A/70/23	無投票																		
2 中東地域における非核兵器地帯の設立	A/70/24	無投票																		
3 東南アジア非核兵器地帯条約(バンコク条約)	A/70/60	無投票																		
4 南半球及び近隣諸国における非核兵器地帯	A/70/45	178-4-1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
5 消極的安全保証	A/70/25	127-0-55	△	○	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	○
6 核軍縮	A/70/52	127-43-15	×	△	△	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○
7 多国間核軍縮交渉を前進させる	A/70/33	138-12-34	△	△	△	△	△	△	△	×	△	△	△	×	△	△	△	△	△	○
8 核軍縮への誓約履行の加速(NAC決議)	A/70/51	142-7-36	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	○
9 核兵器完全廃棄へ向けた団結した行動(日本決議)	A/70/40	166-3-16	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△
10 核兵器禁止条約の交渉開始(マレーシア決議)	A/70/56	137-24-25	△	△	△	×	×	△	×	×	×	×	△	×	△	×	×	×	○	○
11 核兵器の人道上的結末	A/70/47	144-18-22	△	○	×	△	△	△	△	×	×	△	△	×	×	△	×	×	○	○
12 核兵器の禁止と廃絶に向けた人道の誓約	A/70/48	139-29-17	×	△	×	×	×	×	×	×	×	×	△	×	×	×	×	×	○	○
13 核兵器のない世界のための倫理的至上命題	A/70/50	132-36-16	×	△	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○
14 核兵器使用の禁止に関する条約	A/70/62	130-48-8	×	△	△	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○
15 核兵器の危険性の低減	A/70/37	127-48-10	×	△	△	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○
16 中東における核拡散の危険性	A/70/70	157-5-20	△	○	○	△	○	×	△	△	○	△	○	△	○	○	○	○	○	○
17 包括的核実験禁止条約(CTBT)	A/70/73	181-1-3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
18 兵器用核分裂性物質の生産禁止条約(FMCT)	A/70/39	179-1-5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△
19 核軍縮に関する2013年国連総会/レベル会合のフォローアップ	A/70/34	140-26-17	×	△	△	×	△	×	×	×	×	×	△	×	△	×	×	△	○	○
20 NPT2010年合意のフォローアップ	A/70/38	121-48-12	×	△	×	×	×	×	×	×	△	×	×	×	×	×	×	△	○	○
B 他の大量破壊兵器																				
1 化学兵器の禁止及び廃棄に関する条約	A/70/41	174-0-4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2 テロリストの大量破壊兵器取得防止措置	A/70/36	無投票																		
3 生物及び毒素兵器の禁止及び廃棄に関する条約	A/70/74	無投票																		
4 放射性廃棄物の投棄禁止	A/70/59	無投票																		
C 宇宙																				
1 宇宙における軍備競争の禁止	A/70/26	179-0-2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
2 宇宙兵器先行配備の禁止	A/70/27	129-4-46	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	○	○
3 宇宙活動における透明性と信頼醸成措置	A/70/53	無投票																		
D 通常兵器																				
1 対人地雷禁止及び廃棄に関する条約の履行	A/70/55	168-0-17	○	○	△	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△
2 小銃火器の不正取引の阻止と回収のための諸国への支援	A/70/29	無投票																		
3 武器貿易条約(ATT)	A/70/58	157-0-26	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	△
4 小銃火器のあらゆる側面における不正取引	A/70/49	無投票																		
5 特定の通常兵器の使用の禁止、及び制限条約	A/70/71	無投票																		
6 通常兵器の過剰備蓄に起因する諸問題	A/70/35	無投票																		
E 地域軍縮と安全保障																				
1 地域軍縮	A/70/43	無投票																		
2 地域及び準地域的軍備管理	A/70/44	182-1-2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
3 地域及び準地域的信頼醸成措置	A/70/42	無投票																		
4 地中海地域における安全保障と協力体制の強化	A/70/72	無投票																		
5 地域的信頼醸成措置(中央アフリカ)	A/70/64	無投票																		
6 インド洋平和地帯宣言の履行	A/70/22	128-3-45	○	○	○	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	○	○
F 他の軍縮手段及び国際安全保障																				
1 国際安全保障における情報・通信の発展	A/70/237	無投票																		
2 軍縮及び核不拡散における多国間主義の促進	A/70/31	129-4-50	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	○	○
3 軍事費の透明性を含む軍事情報の客観性	A/70/21	無投票																		

【資料】第70回国連総会決議の投票情報

第70回国連総会は、軍縮及び安全保障に関連して55の決議をあげた。そのうち、主要な42を6分野に分け、ジュネーブ軍縮会議(CD)参加65か国とアラブ首長国連邦の投票結果を総表にした。このデータは、各国政府の国際舞台での姿勢をうかがい知る必須の情報である。以下に決議ごとの名称、提案国などを列記する。なお提案国数は第1委員会提出時のもの¹。

A：核兵器

- 1.「アフリカ非核兵器地帯条約」/提案国：ナイジェリア、オーストラリア、メキシコなど7か国。無投票。
- 2.「中東地域における非核兵器地帯の設立」/提案国：エジプト。無投票。
- 3.「東南アジア非核兵器地帯条約(バンコク条約)」/提案国：メキシコと、ASEAN諸国及びバンコク条約締約国を代表してマレーシア。無投票。
- 4.「南半球及び近隣諸国における非核兵器地帯」/提案国：オーストラリア、ブラジルなど26か国。中国、北朝鮮、日本、韓国、NATO非核兵器国は賛成。米国、ロシア、英国、フランスは反対。イスラエル棄権。
- 5.「非核兵器国に対して核兵器の使用または使用の威嚇をしないことを確約する効果的な国際協定の締結(消極的安全保証)」/提案国：パキスタン、キューバ、エジプト、インドネシアなど22か国。中国、日本、北朝鮮は賛成。米国、英国、ロシア、フランス、韓国は棄権。
- 6.「核軍縮」/提案国：ミャンマー、インドネシア、イラン、モンゴルなど42か国。中国、北朝鮮は賛成。米国、ロシア、英国、フランスは反対。日本、韓国は棄権。
- 7.「多国間核軍縮交渉を前進させる」²/提案国：コスタリカ、アイルランド、メキシコなど22か国。北朝鮮は賛成。米国、ロシア、英国、フランス、中国、イスラエルは反対。日本、韓国、NATO非核兵器国の多くは棄権。
- 8.「核兵器のない世界へ：核軍縮の誓約の履行を加速する(新アジェンダ連合(NAC)決議)」³/提案国：NAC6か国。オーストラリアなど賛成。米国、ロシア、英国、フランス、イスラエル、インド、北朝鮮が反対。中国、パキスタンのほか、前回賛成した日本、韓国、NATO非核兵器国は棄権。
- 9.「核兵器完全廃棄へ向けた新たな決意のもとでの団結した行動(日本決議)」⁴/提案国：日本など51か国。オーストラリア、NATO非核兵器国は賛成。前回賛成の米国、英国、フランスのほか、インド、南アフリカなどは、棄権。ロシア、中国、北朝鮮が反対。
- 10.「核兵器の威嚇または使用の合法性に関する国際司法裁判所(ICJ)の勧告的意見のフォローアップ」(マレーシア決議)(核兵器禁止条約の交渉開始を求める決議)/提案国：マレーシアを中心とした41か国(インド、イラン含む)。中国、北朝鮮は賛成。米国、ロシア、英国、フランス、イスラエル、NATO非核兵器国の一部などは反対。日本、韓国は棄権。
- 11.「核兵器の人道上的結末」/提案国：オーストラリア、スウェーデン、スイスなど56

か国。インド、日本は賛成。米国、ロシア、英国、フランス、韓国など反対。中国、北朝鮮、オーストラリアなどは棄権。

- 12.「核兵器の禁止と廃絶に向けた人道の誓約」/提案国：オーストラリアなど43か国。米国、ロシア、英国、フランス、NATO非核兵器国(ノルウェー棄権)は反対。中国、インド、パキスタン、北朝鮮、日本など棄権。
- 13.「核兵器のない世界のための倫理的至上命題」⁵/提案国：南アフリカなど18か国。米国、ロシア、英国、フランス、NATO非核兵器国は反対。中国、インド、日本、スウェーデン、スイスなどは棄権。
- 14.「核兵器使用の禁止に関する条約」/提案国：インド、エジプト、インドネシア、キューバなど26か国。中国、北朝鮮は賛成。米国、英国、フランス、NATO非核兵器国などが反対。ロシア、日本、韓国は棄権。
- 15.「核兵器の危険性の低減」/提案国：インド、インドネシアなど23か国。北朝鮮、イランは賛成。米国、英国、フランス、NATO非核兵器国などが反対。ロシア、中国、日本、韓国は棄権。
- 16.「中東における核拡散の危険性」/提案国：エジプトなど21か国。日本、韓国、ロシア、中国、北朝鮮、イランは賛成。米国、イスラエル、カナダなどが反対。英国、フランス、オーストラリア、インドなど棄権。
- 17.「包括的核実験禁止条約(CTBT)」/提案国：米国、英国、フランスなど73か国。反対は北朝鮮のみ。インド、シリアは棄権。
- 18.「核兵器用及びその他の核爆発装置用の核分裂性物質の生産禁止条約(FMCT)」/提案国：カナダ。米国、ロシア、英国、フランス、中国、インド、日本、韓国は賛成。反対はパキスタンのみ。北朝鮮、イスラエル、イラン、シリアは棄権。
- 19.「核軍縮に関する2013年国連総会ハイレベル会合のフォローアップ」/提案国：非同盟運動を代表しインドネシア。中国は賛成。米国、ロシア、英国、フランス、NATO非核兵器国の一部などが反対。日本、韓国などは棄権。
- 20.「NPT2010年合意のフォローアップ」/提案国：イラン。米国、ロシア、英国、フランス、韓国、NATO非核兵器国(イタリア、トルコは棄権)は反対。中国、北朝鮮、日本は棄権。

B：他の大量破壊兵器

- 1.「化学兵器の開発、生産、貯蔵、及び使用の禁止、及びそれらの廃棄に関する条約の履行」/提案国：ポーランド。反対はゼロ。ロシア、中国、イラン、シリアが棄権。北朝鮮は欠席。
- 2.「テロリストによる大量破壊兵器取得防止措置」/提案国：インド、フランス、ドイツなど45か国。無投票。
- 3.「生物及び毒素兵器の開発、生産、貯蔵の禁止、及びそれらの廃棄に関する条約」/提案国：ハンガリー。無投票。
- 4.「放射性廃棄物の投棄禁止」/提案国：ベリーズと、アフリカ諸国を代表してナイジェリア。無投票。

C：宇宙

- 1.「宇宙における軍備競争の禁止」/提案国：スリランカ、北朝鮮、ロシア、インド、モンゴルなど32か国。反対はゼロ。米国、イスラエルが棄権。

- 2.「宇宙兵器先行配備の禁止」/提案国：ロシア、中国、パキスタンなど27か国。インド、北朝鮮は賛成。米国、イスラエル、ウクライナは反対。オーストラリア、日本、NATO非核兵器国などが棄権。
- 3.「宇宙行動における透明性と信頼構築措置」/提案国：中国、ロシア、米国。無投票。

D：通常兵器

- 1.「対人地雷の使用、貯蔵、生産及び輸送の禁止、及びそれらの廃棄に関する条約の履行」/提案国：ベルギー、チリ、モザンビーク。反対はゼロ。米国、ロシア、北朝鮮、韓国、キューバ、ベトナムなどが棄権。
- 2.「小銃火器の不正取引の阻止と回収のための諸国への支援」/提案国：西アフリカ諸国経済共同体を代表してマリ。無投票。
- 3.「武器貿易条約(ATT)」/提案国：日本、コスタリカなど34か国。イスラエルは賛成。反対はゼロ。ロシア、インド、北朝鮮、イランなどが棄権。
- 4.「小銃火器のあらゆる側面における不正取引」/提案国：コロンビア、南アフリカ、日本など20か国。無投票。
- 5.「特定の通常兵器の使用の禁止、及び制限条約」/提案国：ポーランド。無投票。
- 6.「通常兵器の過剰備蓄に起因する諸問題」/提案国：ドイツ、英国、フランスなど43か国。無投票。

E：地域軍縮と安全保障

- 1.「地域軍縮」/提案国：パキスタン、インドネシアなど15か国。無投票。
- 2.「地域、及び準地域レベルでの通常軍備管理」/提案国：パキスタン、イタリア、マレーシアなど9か国。インドのみ反対。ロシアとブータンは棄権。
- 3.「地域及び準地域的文脈における信頼醸成措置」/提案国：パキスタン、エジプト、フィリピンなど12か国。無投票。
- 4.「地中海地域における安全保障と協力体制の強化」/提案国：アルジェリア、ギリシャ、エジプトなど35か国。無投票。
- 5.「地域的信頼醸成措置(中央アフリカ)」/提案国：中央アフリカ諸国経済共同体を代表してアンゴラ。無投票。
- 6.「インド洋平和地帯宣言の履行」/提案国：非同盟運動を代表してインドネシア。ロシア、中国は賛成。米国、英国、フランスが反対。NATO非核兵器国などは棄権。

F：他の軍縮手段及び国際安全保障

- 1.「国際安全保障における情報・通信分野の発展」/提案国：米国、ロシア、中国、北朝鮮、インドネシアなど25か国。無投票。
- 2.「軍縮及び核不拡散における多国間主義の促進」/提案国：非同盟運動を代表してインドネシア。ロシア、中国は賛成。米国、英国、イスラエルなどは反対。フランス、日本、韓国、NATO非核兵器国などは棄権。
- 3.「軍事費の透明性を含む軍事情報の客観性」/提案国：ルーマニア、米国、フランスなど42か国。無投票。

注

- 1 www.reachingcriticalwill.org/disarmament-fora/unga/2015/resolutions
- 2 本誌482-3号(15年11月1日)に決議全文訳。
- 3 本誌482-3号に決議文抜粋訳。
- 4 本誌484号(15年11月15日)に決議文抜粋訳。
- 5 本誌482-3号に決議全文訳。